

平成24年度

財団法人 下関市文化振興財団 事業計画及び予算

財団法人 下関市文化振興財団

## 平成24年度 事業計画及び予算

### 1. 財団の運営方針

指定管理者として、多くの市民が市民会館及び近代先人顕彰館を有効利用できるよう、施設機能を最大限に発揮させるため、快適で安全な維持管理運営だけでなく、市民会館は芸術文化活動の拠点、近代先人顕彰館は下関が生んだ文学者などをはじめ下関ゆかりの文化人を顕彰する場として、下関市全域の芸術文化活動の啓発・普及・育成さらに文化情報の発信を目的として次の事業を行ってまいります。

- (1)市民の文化振興に関する事業の企画実施
- (2)市民の文化活動の育成・普及及び支援
- (3)文化振興に関する調査研究及び資料の調達・収集
- (4)下関市民会館及び下関市立近代先人顕彰館の管理運営

### 2. 事業計画

#### (1)文化振興に関する文化事業の企画・実施

市民会館については、指定管理期間における文化事業の取り組みとして、より多くの市民が芸術文化に触れ、その魅力を知っていただくことにより、下関市の芸術文化の向上を目指してまいります。

そのため、次のことについて重点的に取り組んでまいります。

- ①情報発信の取り組み
- ②市民の文化活動の支援
- ③財団友の会の充実
- ④鑑賞者サービスの向上
- ⑤自主文化事業の充実
- ⑥近代先人顕彰館との連携
- ⑦助成事業の活用
- ⑧支援団体との協力体制

財団が主催する文化事業については、国内外で活躍している芸術家を招き、下関市民会館及び菊川ふれあい会館を中心に、子どもから年配の方も楽しめる公演を実施し、来客の増員を図ってまいります。

財団の方針として育成、普及事業に主眼を置き、ワークショップ等の体験学習、市内の小・中学校を対象にした学校公演、芸術文化に触れる機会の少ない地域市民を対象とした地域公演、近隣市町やホールと連携して行う連携事業を実施いたします。

本年度における財団主催事業について、下関市民会館では、劇団四季の公演をメインに、2012 下関「第九」演奏会、NHKの公開番組、高嶋ちさ子と12人のヴァイオリニスト、ウィーン交響楽団ヨハンシュトラウスアンサンブルニューイヤーコンサート、優秀映画鑑賞等を実施、菊川ふれあい会館では宝くじ文化事業「東少ミュージカル眠れる森の美女」、TUKEMEN LIVE 2012、稲垣潤一コンサートを実施するなど多彩な公演等を企画しています。さらに受託事業とし

て夏の馬関まつりに定着している朝鮮通信使行列再現事業やクラシック音楽の普及と国際交流の展開並びに社会福祉の推進を通じて、地域創世の実現に寄与する日露交歓コンサート 2012を計画しています。

近代先人顕彰館では、1階ふるさと文学館において下関出身ならびにゆかりのある文学者や作品等の紹介と所蔵品展を4回実施します。2階の田中絹代記念館では、女優田中絹代常設展を3回実施するとともに木下恵介監督生誕100年を記念して企画展を実施します。また、ミニホールについては、毎月のDVD上映会、田中絹代ぶんか館勉強会をはじめ各種講座や田中絹代生誕記念、ぶんか館開館記念事業も企画して活用を図ってまいります。

## (2) 市民の文化活動の支援

市民の文化活動の活性化及び推進のため、財団が関係諸団体との共催、後援等の方法で支援いたします。また、財団が情報発信基地としての役割を果たすため、財団ホームページをはじめ、毎月発行の情報誌「かるちゃあ GUIDE」、又はメディア、新聞、タウン情報誌、市広報紙等により文化団体の活動状況を広く市民に紹介し、その活動の支援を行ってまいります。

## (3) アートマネジメント推進事業

震災等緊急雇用対応事業として、アートマネジメント推進事業を実施いたします。事業概要については、市内で開催される文化イベントの調査を行い、市内文化施設の利用及び集客向上のためのデータベース及びネットワークを構築し、文化振興のための事業を展開いたします。

## (4) 下関市民会館及び下関市立近代先人顕彰館の管理運営

下関市が設置する文化施設のうち、下関市民会館及び下関市立近代先人顕彰館を、一体的、能率的に管理運営し、利用者サービスに努めてまいります。

### ア. 施設設備の管理・保全・有効利用

市民会館の利便性、安全性のより一層の向上を図るため、舞台設備、電気、空調、防災等の諸設備の修繕及び有資格職員による保守点検の実施、館内外環境保全のための害虫駆除、空気環境測定、庭園の剪定、除草等を実施し万全な維持管理に努めてまいります。

また市の実施する施設の耐震補強計画の策定、大ホールシャンデリア点検・清掃、二酸化炭素消火設備改修工事、舞台吊り物ワイヤー滑車引き綱取替え工事等へ協力し、施設及び利用者の安全を確保いたします。

施設の有効利用としてホワイエでの企画展など、貸館以外のスペースについても有効活用し、文化振興に努めてまいります。

近代先人顕彰館では、收藏品及び展示資料等の保全管理にむけ、適度な温湿度調整や害虫駆除のための燻蒸をします。また、電気・空調・給排水・防災等各設備の保守点検実施により安全で快適な観覧環境の維持と文化財保護の観点から機械警備、監視装置によりセキュリティも含め建物維持管理に努めてまいります。

### イ. 職員の資質の向上と利用者サービスの徹底

職員の専門分野に関する知識・技能の向上を図ることにより、利用者サービスの徹底を期するため、(社)全国公立文化施設協会や同会の中・四国支部等が主催する研修会に参加し、情報交換や相互啓発に努め、職員の資質の向上を図ります。

危機管理においては平成23年9月に救急ステーションの認定を受けました。また、市の推進する「赤ちゃんの駅」として平成24年3月に登録を行い、乳幼児を抱える保護者が授乳やおむつ替えのできる環境づくりに協力するなど、今後も利用者が安心して利用できる施設を目指してまいります。

ウ. 指定管理者としての今後の取組み

指定管理者として当財団が市民会館及び近代先人顕彰館の管理運営を行うにあたり、事業計画書に従い、施設の特徴を最大限に生かした運営に努め、市民に愛され親しまれる施設を目指してまいります。

平成24年度 一般会計予算総括表

(自平成24年4月1日～至平成25年3月31日)

収入の部

(単位:千円)

科 目	金 額
受託料収入 (市民会館)	182,651
受託料収入 (近代先人顕彰館)	36,422
受託料収入 (アートマネジメント推進事業)	12,000
基本財産運用収入	10
雑 収 入	215
収 入 合 計	231,298

支出の部

(単位:千円)

科 目	金 額
市民会館総務費	104,237
近代先人顕彰館総務費	18,931
アートマネジメント推進事業 総 務 費	8,957
市民会館管理運営費	78,639
近代先人顕彰館 管 理 運 営 費	17,491
アートマネジメント推進事業 管 理 運 営 費	3,043
支 出 合 計	231,298

平成24年度 収支予算

(単位:千円)

支出の部		収入の部	
科 目	予 算 額	科 目	予 算 額
(市民会館総務費)	( 104,237 )	(事業収入)	( 231,073 )
報 酬	12,404	市民会館指定管理料	182,651
給 料	45,143	顕彰館指定管理料	36,422
手 当	29,143	アートマネジメント推進事業受託料	12,000
退職手当引当金繰入金額	4,484	(事業外収入)	( 225 )
法定福利費	13,063	基本財産運用収入	10
(顕彰館総務費)	( 18,931 )	受取利息	15
報 酬	1,646	雑 入	200
給 料	8,262		
手 当	4,801		
退職手当引当金繰入金額	689		
法定福利費	2,223		
賃 金	120		
報 償 費	1,190		
(アートマネジメント総務費)	( 8,957 )		
報 酬	5,786		
手 当	2,292		
法定福利費	879		
(市民会館管理運営費)	( 78,639 )		
旅費交通費	240		
消耗品費	716		
燃 料 費	110		
会 議 費	35		
印刷製本費	98		
光 熱 水 費	30,217		
修 繕 費	2,680		
通信運搬費	558		
広 告 料	960		
手 数 料	649		
保 険 料	35		
委 託 料	32,038		
使用料及賃借料	1,438		
原 材 料 費	23		
負 担 金	77		
公 課 費	8,765		
(顕彰館管理運営費)	( 17,491 )		
旅費交通費	313		
消耗品費	911		
会 議 費	15		
印刷製本費	530		
光 熱 水 費	2,400		
修 繕 費	100		
通信運搬費	489		
手 数 料	77		
保 険 料	9		
委 託 料	9,017		
使用料及賃借料	1,877		
負 担 金	18		
公 課 費	1,735		
(アートマネジメント管理運営費)	( 3,043 )		
消耗品費	202		
燃 料 費	120		
印刷製本費	100		
通信運搬費	360		
使用料及賃借料	1,440		
備品購入費	250		
公 課 費	571		
合 計	231,298	合 計	231,298

## 平成24年度 文化事業特別会計予算総括表

(自 平成24年4月1日～至 平成25年3月31日)

### 収入の部

(単位:千円)

科 目	金 額
事 業 収 入	32,897
補 助 金 収 入	10,340
受 託 料 収 入	9,000
雑 収 入	510
会 費 収 入	1,650
繰 越 金	1,101
収 入 合 計	55,498

### 支出の部

(単位:千円)

科 目	金 額
事 業 費	55,498
支 出 合 計	55,498

平成24年度 文化事業特別会計収支予算

(単位:千円)

支出の部		収入の部	
科目	予算額	科目	予算額
(事業費)	( 55,498 )	(事業収入)	( 32,897 )
賃 金	584	入場料収入	32,897
報 償 費	727	(補助金収入)	( 10,340 )
旅費交通費	2,504	(受託料収入)	( 9,000 )
消耗品費	354	(雑収入)	( 510 )
燃 料 費	10	受取利息	10
食 糧 費	2,775	雑 入	500
印刷製本費	3,649	(会費収入)	( 1,650 )
通信運搬費	985	(繰越金)	( 1,101 )
広 告 料	3,659	/	
手 数 料	3,648		
委 託 料	280		
使用料及賃借料	2,969		
負担金補助	4		
公 課 費	40		
公 演 料	33,310		
合 計	55,498		